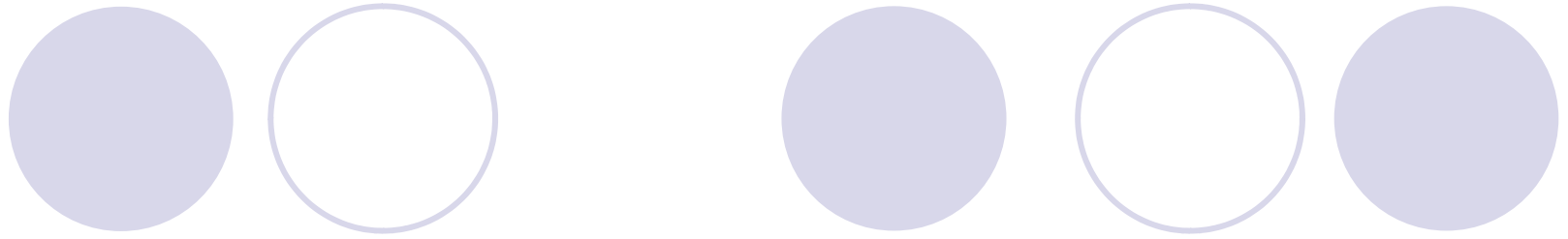


銀沢大学

平成21年度ポータル担当者研修
グループ討議 3班

銀沢大学状況設定

- 都内某所の私立大学
- 文系5学部、理系2学部
- 学生数6000名、教員300名
- 理事長＝学長の決定権が強大
- プレゼンの場は経営協議会
- 予算獲得を目指す
- 発表者はマネージャー、補助者は図書館長



銀沢大学

学術機関リポジトリ

プラチナコレクション

機関リポジトリとは



- リポジトリ【repository】とは容器、貯蔵庫、倉庫、集積所などの意味を持つ英単語。
- 大学や研究機関が研究者の成果（学術論文・学位論文・教材）をWebサイト上に蓄積・保存し、無料で学内外に公開すること。

リポジトリの状況



- 文部科学省「大学図書館整備及び学術情報流通の在り方について」(審議のまとめ2009. 7)
- 国立情報学研究所も推進
- 私学小規模大学では先進的
(銅○大学や鉄○大学では未構築)



なぜ、プラチナコレクションを??

- 図書館の情報を発信する拠点
- 大学の知名度の向上
- 大学評価の向上(朝日新聞大学ランキング2010より項目追加)
- 地域貢献
- 研究支援

導入スケジュール



- 2009年10月 学内(部署)の調整
学祭前にチラシ・ポスターにて
キャラクター・ロゴを募集
- 2009年11月 紀要データ(CiNii公開分)準備
学祭にて公募結果を発表
- 2009年12月 システム納品 メタデータ作成開始
- 2010年 2月 教員への案内
- 2010年 3月 試験公開開始
- 2010年 4月 正式公開

* 2010年4月以降、古書目録等コンテンツ準備

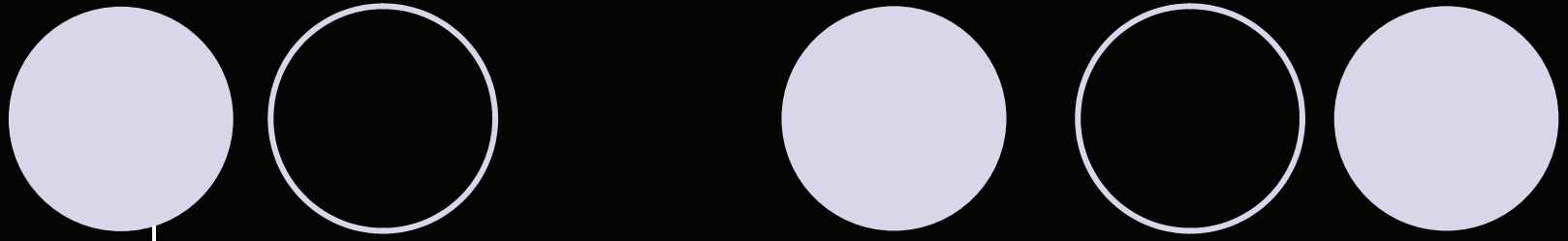
必要経費

	初年度	補足
システム ハード・ソフト・保守	356万円	システム：E-Repository(オプション) スキャナー：6万
コンテンツ作成 メタデータ作成は館員 (人件費抑制)	0円 既にPDF作成済み紀要	
広報 リーフレット作成等	23万円 キャラクター・ロゴ 応募者謝礼：3万 デザイン料：10万	キャラクター・ロゴ： 学生に公募
合計	379万円	

※補助金申請予定



予算承認の暁には・・・



P L A

C O L L E

2010春 発表!